

[求人件名]

准教授の公募（資源プロセス化学領域）

[仕事内容]

【専門分野】

電気化学または表面科学を基盤とする物理化学分野

【職務内容】

- （１）上記専門分野の研究業務
- （２）工学部総合工学科共生応用化学コース，大学院融合理工学府共生応用化学コースにおける教育業務
- （３）その他，工学研究院及び本学における管理運営業務

【担当科目】

- （学部）「電気化学」等の物理化学に関する科目，「共生応用化学実験」，「セミナーⅠ」，「セミナーⅡ」，「卒業研究」等
- （大学院）「表面物理化学」等の物理化学に関する科目，「特別研究Ⅰ」，「特別研究Ⅱ」，「特別演習Ⅰ」，「特別演習Ⅱ」，「先進理化学専攻特別講義」等

[募集人員]

准教授（工学研究院総合工学講座資源プロセス化学領域） 1名

[着任時期]

令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期

[業務に必要な特定分野の公的資格・条件・経験]

- （１）博士（Ph.Dを含む）の学位を有すること。
- （２）上記専門分野において世界的に卓越した研究実績があること。
- （３）上記専門分野を先導して国内外においてリーダーシップを取り，産学連携や学際的共同研究を積極的に推進する能力と意欲があること。
- （４）上記専門分野に関して教育または指導経験があり，学部・大学院における教育を意欲的に推進できること。
- （５）工学研究院の組織運営にも積極的に参画できること。

【専門分野】

- （１）電気化学または表面科学を基盤とする物理化学研究を行っている者。
- （２）上記の研究分野において，グローバルに活躍し，日本を代表するような研究者であり，すでに十分な研究実績を有している者。
- （３）資源プロセス化学領域における教育において，学部，修士，博士などに対する十分な教育実績を有している者。

(4) 多数の国際会議招待講演の実績や国際会議開催経験があり、海外の研究機関との共同研究実績を有していることが望ましい。

(5) 科学研究費等の競争的資金獲得実績があり、採用後もそれらの資金の獲得や、企業との共同研究を積極的に推進できる者。

[給与]

本学の新年俸制給与規程に基づき支給します。

[勤務時間]

原則、8時30分～17時15分。裁量労働制適用となります。

(休日) 週休日(土曜、日曜)、祝日及び12月29日から翌年1月3日。

(ただし、週休日及び祝日等に勤務を命じる場合があります)

(休暇) 年次有給休暇、特別休暇(産前産後休暇、忌引休暇等)、病気休暇、育児休業等

[雇用形態]

常勤 (定年) 満65歳

[保険]

国家公務員共済組合に加入、雇用保険、労災保険

[募集期間]

開始日：2025年2月6日

終了日：2025年3月31日

[応募書類]

(1) 個人調書(本学ホームページ(<http://www.f-eng.chiba-u.jp/company/advertise.html>)より、本学所定様式をダウンロードしてください。)

「3 研究に関する業績」の「(1)論文・報告等」に記入した各論文・報告には、corresponding author に*をつけ、インパクト・ファクター、DOI、引用数(Web of Science あるいは Scopus)を記載してください。

「(5)外部資金獲得状況」は代表者と分担者に分けて記述し、各外部資金に直接経費の金額を明記してください。

(2) 主要論文別刷(5報まで、各1部)

(3) 教育及び研究に関する抱負(各1,000字程度)

(4) 応募者について意見を求めることができる方の氏名及び連絡先(2名)

(5) (1)～(4)の全ての紙媒体に加えて電子媒体(MS Word ファイルまたは PDF ファイル)をCD-ROM、USBメモリ等で提出してください。その際、作成したOSとソフト名を明記すること。また、送付状(様式任意)を同封し、連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)

レス)を明記してください。

[応募書類提出先]

〒263-8522

千葉県千葉市稲毛区弥生町1-3-3

千葉大学大学院融合理工学府共生応用化学コース

コース長 谷口 竜王 宛

※「共生応用化学コース担当教員応募書類在中」と朱書きしてください。

※簡易書留等追跡が可能な手段で送付願います。

[選考内容]

書類選考, 面接

※応募書類は, 本選考以外には使用はせず, 原則として返却しません。選考後は責任をもって破棄します。

※選考過程で面接を実施する場合があります(旅費は自己負担)。海外在住の場合にはインターネットを利用した面接を実施します。

[問い合わせ連絡先]

〒263-8522

千葉県千葉市稲毛区弥生町1-3-3

千葉大学大学院融合理工学府共生応用化学コース

中村 将志

mnakamuraATfaculty.chiba-u.jp (ATは@に変換してください)

[備考]

教育研究業績が同等であれば, 女性, 外国人を積極的に採用します。